

令和 8 年度

市立上溝中学校 B 棟屋上防水修繕

設計書

相模原市

部 長	課 長	総括副主幹	総括副主幹	検 算	検 算	担 当		
令和 8 年度 市立上溝中学校 B 棟屋上防水修繕 設計書								
修繕価格								
消費税及び地方税相当額								
修繕費								
施設箇所名		市立上溝中学校						
所在地		相模原市中央区横山 5 - 1 9 - 5 4						
修 繕 概 要	市立上溝中学校 B 棟屋上防水修繕 一式 市立上溝中学校 B棟 鉄筋コンクリート造 3 階建て 昇降口 鉄筋コンクリート造平屋建て ・屋上防水修繕：塩ビシート防水 t=2.0(遮熱)による全面改修 ・EXP.J修繕							
起 工 理 由					本修繕監督員及び材料検査は 下記の者に定める			課 長
着手年月日	年 月 日			完成年月日	年 月 日			
執行方法	☐ 指名競争入札 ☐ 一般競争入札 ☐ 随意契約							

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B棟修繕		防水修繕		屋上防水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
水洗い	15MPa	1,326	m ²			
(B棟屋上)						
シート防水 (平場)	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 平場 シール材共	926	m ²			
シート防水 (立上り)	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 立上り シール材共	92	m ²			
仮防水	ポリアセメント系仮防水材 仮防水材兼下地調整材	409	m ²			
塩ビ被覆鋼板	平鋼板 W=50 -	344	m			
塩ビ被覆鋼板	入隅用 50×50 -	342	m			
塩ビ被覆鋼板	立上り 50×10 ブチルテープ・シール共	18	m			
シーリング (建具周囲)	一般部 変成シリコン系(MS-2) 15×15	1.8	m			
アルミ水切り	立上り端部 30×80程度 ブチルテープ・シール共	62.8	m			
塩ビ被覆鋼板	パラペット端部(水切りタイプ) 70×50程度 ブチルテープ・シール共	175	m			
改修用縦型ドレン 100φ用	スレーナ(H150以上)共	18	か所			
脱気筒	平場部 ステンレス製	12	か所			
下地調整塗材	C-2 厚1～2mm程度 こて塗り 防水下地 コンクリート面	7.9	m ²			
ウレタン塗膜防水	X-2 シリコンタイプ 立上り -	7.9	m ²			
(昇降口)						
シート防水 (平場)	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 平場 シール材共	205	m ²			
シート防水 (立上り)	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 立上り シール材共	10.3	m ²			
仮防水	ポリアセメント系仮防水材 仮防水材兼下地調整材	216	m ²			
下地調整塗材	C-2 厚1～2mm程度 こて塗り 防水下地 コンクリート面	24	m ²			

B棟修繕		防水修繕		屋上防水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
塩ビ被覆銅板	入隅用 50×50 -	50	m			
塩ビ被覆銅板	平銅板 W=50 -	53	m			
塩ビ被覆銅板	パラベット端部（水切りタイブ） 70×50程度 ブチルテープ・シール共	53	m			
改修用縦型ドレン φ100	スレーナ（H150以上）共	4	か所			
改修用横型ドレン φ100	スレーナ共	2	か所			
脱気筒	平場部 ステンレス製	3	か所			
樹脂充填		2.4	m			
躯体取合いシーリング	一般部 変成シリコン系（MS-2） 15×15	2.5	m			
硬質ポリ塩化ビニル管とい（カー）	径100	0.6	m			
シーリング	一般部 変成シリコン系（MS-2） 15×15	15	m			
ウレタン塗膜防水	X-2 シリコントップ 平場 -	16.1	m ²			
ウレタン塗膜防水	X-2 シリコントップ 立上り -	7.9	m ²			
（PH）						
シート防水 （平場）	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 平場 シール材共	31	m ²			
シート防水 （立上り）	S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 厚2.0 遮熱仕様 立上り シール材共	30	m ²			
仮防水	ポリマーセメント系仮防水材 仮防水材兼下地調整材	31	m ²			
塩ビ被覆銅板	入隅用 50×50 -	49.2	m			
塩ビ被覆銅板	平銅板 W=50 -	35.2	m			
塩ビ被覆銅板	パラベット端部（水切りタイブ） 70×50程度 ブチルテープ・シール共	24	m			
脱気筒	平場部 ステンレス製	1	か所			

[illegible]

B 棟修繕		撤去		防水撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	483	m ²			
金物撤去	防水押え金物、塩ビ鋼板等 集積共	225	m			
ルーフ・レインキャップ 撤去	ﾀﾞｲ100φ 集積共	18	か所			
シーリング 撤去	集積共	31.2	m			
脱気筒撤去	集積共	14	か所			
屋上ｽﾏｰﾙ手摺撤去	H1350程度 基礎共 集積共	162	m			
(昇降口)						
既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	62.2	m ²			
防水押え金物撤去	集積共	77.8	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ﾍﾙﾄﾞ面 厚さ20～30mm	2.8	m			
シーリング 撤去	集積共	20.2	m			
ルーフ・レインキャップ 撤去	ﾀﾞｲ100φ 集積共	4	か所			
ルーフ・レインキャップ 撤去	ｺﾞﾂ100φ 集積共	2	か所			
脱気筒撤去	集積共	4	か所			
縦樋撤去	φ100 VP管 集積共	0.6	m			
EXP・J撤去	W=600程度 集積共	2.8	m			
(PH)						
既存防水層撤去	屋上防水層 シート防水層 集積共	14.1	m ²			
防水押え金物撤去	集積共	28	m			
脱気筒撤去	集積共	1	か所			

[illegible]

相模原市環境方針

本市は、「相模原市環境基本条例」の基本理念に則り、望ましい環境像「人と自然が共生するまち～市民と築く、地域循環共生都市さがみはら～」を実現するため、事務事業の実施に当たり、以下のとおり、取組目標を設定し、継続的改善を推進します。

- 1 「相模原市環境基本計画」に基づき、環境関連施策を推進し、事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図ります。
- 2 地球温暖化対策や循環型社会の形成などを推進するため、再生可能エネルギー等利用設備の導入、省エネルギー機器の導入、公用車適正利用の推進、ごみの減量化・資源化の推進、資源・エネルギーの有効活用に取り組みます。

令和2年4月1日

相模原市長

【相模原市環境基本条例 基本理念】

- 1 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことのできる自然と調和の取れた豊かな環境を確保し、及び向上させ、並びに将来の世代へ継承していくことを目的として行うものとする。
- 2 環境の保全及び創造は、環境に関する資源の有限性を認識するとともに、その適正な管理及び利用を図り、もって環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として行うものとする。
- 3 環境の保全及び創造は、市、事業者及び市民相互の協力の下に行うものとする。
- 4 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進するものとする。